

- | | | |
|----|---|-----|
| 1 | 液体を加熱して気体にし、再び冷やして液体に戻すことで分ける方法において、その物質ごとの固有の数値を何という？
① 凝固点 ② 密度 ③ 融点 ④ 沸点 | □ □ |
| 2 | 液体の中に物体を入れたとき、浮くか沈むかの目安になる、物質1立方センチメートルあたりの質量を何という？
① 密度 ② 体積 ③ 圧力 ④ 質量 | □ □ |
| 3 | 液体を容器に入れたとき、液面の境界線が表面張力によってわずかに湾曲する現象を何という？
① 底面 ② メニスカス ③ 液面 ④ 気泡 | □ □ |
| 4 | 原子が結びついてできている、物質の性質を示す最小の単位を何というか？
① 中性子 ② イオン ③ 分子 ④ 原子 | □ □ |
| 5 | 石灰石に反応させて二酸化炭素を発生させるために使用する薬品を何という？
① うすい塩酸 ② 過酸化水素水 ③ 石灰水 ④ うすい水酸化ナトリウム水溶液 | □ □ |
| 6 | 溶液を作る際、溶媒に溶かされる側の物質を何という？
① 溶質物 ② 溶媒 ③ 溶液 ④ 溶質 | □ □ |
| 7 | 物質が一定量の水に溶ける限界の量を、温度による変化を含めて何という？
① 密度 ② 溶解度 ③ 飽和 ④ 質量パーセント濃度 | □ □ |
| 8 | 物質が水に溶けていて、時間が経過しても沈殿せず均一である液体を何という？
① 乳濁液 ② 膠質溶液 ③ 水溶液 ④ 懸濁液 | □ □ |
| 9 | 水溶液において、他の物質を溶かし込んでいる液体そのものを何という？
① 溶液 ② 溶媒 ③ 溶媒物 ④ 溶質 | □ □ |
| 10 | 亜鉛などの金属に塩酸を加えると発生し、火を近づけると音を立てて燃える性質を持つ無色の気体は何か？
① 酸素 ② 窒素 ③ 塩素 ④ 水素 | □ □ |
| 11 | 物体が占める空間の大きさ（体積）を表す単位のうち、1辺1cmの立方体の大きさを基準としたものを何という？
① リットル ② 立方メートル ③ 立方センチメートル ④ ミリリットル | □ □ |
| 12 | 一定温度において、100グラムの水に溶かすことができる物質の限界量のことを何という？
① 溶解度 ② 質量パーセント濃度 ③ 飽和 ④ 密度 | □ □ |
| 13 | 固体の物質を一度高温で溶かしてから再び冷やし、溶けきれなくなった物質を純粋な結晶として取り出す操作を何という？
① ろ過 ② 抽出 ③ 蒸留 ④ 再結晶 | □ □ |
| 14 | 物質が固体・液体・気体と状態を変えても、全体として変化しない物理量を何という？
① 質量 ② 粒子どうしの間隔 ③ 密度 ④ 体積 | □ □ |
| 15 | 液体を加熱した際、液体内部から気泡が盛んに発生し、温度が一定に保たれる状態の変化を何という？
① 昇華 ② 融解 ③ 沸騰 ④ 凝固 | □ □ |
| 16 | 水溶液中で電離し、その水溶液に酸性という性質を持たせるものとなる粒子を何という？
① ナトリウムイオン ② 水素イオン ③ 塩化物イオン ④ 水酸化物イオン | □ □ |



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	沸点 とは、液体が加熱されて沸騰し、気体になるときの温度です。		4 沸点	☐
2	密度 は、質量を体積で割った値（g/cm ³ ）で定義されます。		1 密度	☐
3	メニスカス とは、容器の壁面と液体との間の表面張力によって生じる液面の湾曲のことです。		2 メニスカス	☐
4	原子が化学結合によって結びついたものを 分子 と呼びます。		3 分子	☐
5	石灰石（主成分は炭酸カルシウム）に うすい塩酸 を注ぐと、激しい反応が起こり二酸化炭素が発生します。		1 うすい塩酸	☐
6	溶質 は溶液を構成する成分のうち、溶かされる側（食塩など）を指します。		4 溶質	☐
7	溶解度 は、通常、水100gに溶ける溶質の最大質量（g）で表されます。		2 溶解度	☐
8	水溶液 は溶質が溶媒である水に均一に分散した液体です。		3 水溶液	☐
9	溶質を溶かし込んでいる液体を指します。		2 溶媒	☐
10	水素 は原子番号1番の元素であり、非常に軽い大気中に存在することは稀です。		4 水素	☐
11	単位としては、一辺が1センチメートルの立方体の大きさを基準とした 立方センチメートル などが使われます。		3 立方センチメートル	☐
12	溶解度 は、特定の物質が一定量の溶媒（通常は水100g）に限界まで溶ける量を示したものです。		1 溶解度	☐
13	この性質を利用し、物質を一度高温の液体に溶かし、ゆっくりと冷やすことで不純物を除いた純度の高い結晶として取り出す操作を 再結晶 といいます。		4 再結晶	☐
14	したがって、物質全体としての重さである 質量 は常に一定に保たれます。		1 質量	☐
15	このとき、液体に加えた熱エネルギーはすべて状態変化に使われるため、液体の温度は一定に保たれます。これを 沸騰 と呼びます。		3 沸騰	☐
16	酸性の物質（酸）が水に溶けると、分子が水素原子を放出し、正の電気を帯びた状態になります。		2 水素イオン	☐

言えなかった用語ノート